平成２７年度関東SPM調査会議の調査内容等に係るアンケート調査票【第３回】

　第３回調査会議で議論すべき事項、及び平成２８年３月に開催予定である講演会について、各自治体へ照会いたします。

なお、回答は、行政・研究側相談の上で、平成２７年１０月３０日（金）までに、お願いいたします。

自治体名：　千葉県

１　平成２８年度以降に作製する調査報告書の構成について

平成２８年度以降に作成する調査報告書の取りまとめ方法については、第２回調査会議において、四季の平均的な解析、及び高濃度時解析を行うこととしました。第３回調査会議では、調査報告書の構成等について具体的に検討いたします。

つきましては、調査報告書の構成等に係るご意見をお願いいたします。具体的な提案等がある際は、任意の様式にて御回答ください。

・第1章と第2章は同じ。第3章は天気図を15個×4頁並べて、コメントは簡単にする。光化学スモッグ注意報・降雨・降雪については、表もしくはチャート形式で示す。第4．１～４．５章は、季節平均（14個の平均）で各地点を比較し、季節別及び地点別の特徴を記述する。日データの解析は、従来の４．７章で成分分析の全測定期間で高濃度日を抽出して記述する。ただし、データ数が厖大であり，ごくローカルな汚染等の外れ値の処理が必要なので、日データの解析時か、別の章で検証する。方法としては、統計的な棄却か、マスクロージャーモデルなどが考えられる。

　このように構成することで、従来よりむしろ簡略化され、なおかつ通年での解析となる。

・

・

２　平成２７年度関東SPM調査会議 講演会について

1)　 取り上げることが望ましい講演内容がありましたら、御記入ください。

・愛媛大での大気環境学会都市大気エアロゾル分科会のテーマである「有機マーカーに着目した PM の起源解析」もしくは、環境省が平成26年3月にまとめた「PM2.5二次生成粒子の挙動解明に関する文献調査報告書」の内容紹介

・

2)　講演を依頼するに当たり、推薦できる講師がおりましたら、御記入ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 所属 | 氏名 |
| 東京都環境科学研究所 | 上野 広行 |
| 群馬県衛生環境研究所 | 熊谷 貴美代 |
| 日本環境衛生センター | 高橋 克行 |
| 埼玉県環境科学国際センター | 米持 真一 |